

2022年6月13日
TDSE 株式会社
(コード番号：7046 東証グロース)

当社決算説明会における質疑応答内容の公開について

2022年6月3日(金)に開催いたしました当社 2022年3月期決算説明会における質疑応答について、以下のとおり当社IRサイト上に公開いたしましたのでお知らせいたします。

以上

問い合わせ先
TDSE 株式会社
IR 担当
メール：investors@tdse.jp

2022年3月期決算説明会質疑応答

NO	質問	回答
1	2020年6月より四半期単位では右肩上がりです。売上高が伸びている。この傾向からもう少し伸びると期待できるが、今回の業績予想は少し抑え気味である。どのように設定されたか教えてください。	2022年3月期後半は、フロー型ビジネス拡大にむけて社内要員の稼働率を相当に高めてきた。2023年3月期業績予想よりさらなる上乗せを目指すに社員数増加及びパートナー強化策を推進する必要がある、そのための投資及び対策を進めている。現状ではこれら人員確保状況を見極めながら、業績向上を図っていきたいと考えている。
2	協業パートナーとはどのような領域、どのような規模の企業を想定されているのか。	特に領域や規模を限定してパートナーを選定するわけではなく、大企業・技術者派遣会社・AIベンチャーそれぞれと補完できる関係を築いている。 現在、特異な領域で活躍されるAIベンチャーも数多くなっており、一緒にビジネスを構築できないか経営者仲間とやりとりをしながら、成長を目指していきたい。
3	AI業界のなかでどのような企業を目指しているか考えを教えてください。	フロー型ビジネスの観点では、ブレインパッド、ALBERTは大手としっかり提携を結ばれている側面は参考にできる。 ただ、当社は目指すのは製品強化という観点であり、FRONTEOやパークシャーテクノロジーのように得意な専門領域で、ストック型サービスをしっかりと伸ばされている側面は参考になる。フロー型ビジネスとストック型ビジネスそれぞれで高成長されている企業の良い部分を参考とし、推進していきたい。
4	2022年3月期の業績成長は理解できるが、それ以前の足踏みされていた期間がしばらく続いたがその要因は	大企業顧客との安定的な案件がある一方で、当時少額案件のPoCも多く扱っており、これら短期間で終わるケースが大半だった。結果、契約サイクルも短く、ボリュームも小さいものは運営上負担となり、効率的な運営とは言い難い状況であった。 人的資源の効率化という観点で、投資力の強い大企業と1年以上にわたる中期間で推進できるプロジェクトを進めることとし、「大規模×長期化」を社の方針として見直しを進めた時期でもあった。また、パートナーも長く継続する案件を選考する傾向

		<p>があることから当社に協力的な企業もでてきた。</p> <p>一方でコロナ渦により、旅行・飲食ビジネスに関連する既存顧客でも一部投資が抑制された影響もあった。</p> <p>それら影響も含めて、業績は横ばいであったが、上述にある「大規模×長期化」方針を進めた結果、ここ最近になってプロジェクトの効率化が進んだのが現状である。</p>
5	今回大きく成長したことの要因に案件の規模が大きくなったとあるが、どのくらいの金額規模か教えてください。	<p>フロー型ビジネスでは、おおよそ年間の売上が1億円～2億円の顧客を考えている。単月で見ると技術要員10人近くで体制を構成するイメージとなっている。</p> <p>弊社が顧客に対して進めていることは、企業内にある数多くある経営課題を複数のテーマに落とし、AI技術を活用することで各々解決に向かうよう業務改革を進めることである。</p>
6	中長期案件を受注するのは簡単ではないと思いますが、実現できた最大の理由は何か。	<p>中長期案件は初回からすぐに獲得できているわけではない。最初は、弊社の技術力の高さを示し、ビジネス的な提案を積極的に進めていくことで、顧客から信頼を得ることができる。その上で案件の長期化が実現できているとお考え下さい。</p>
7	競合の話について、他社に打ち勝つ技術力のバックグラウンドや技術的にどこが優れているのか教えてほしい。	<p>最新技術をキャッチアップすることで、より高度な領域を目指している点が評価を受けていると考えている。また、ある特定領域が強いというよりも、いろいろな業界の課題解決に携わってきた当社であるからこそ、業界横断的な経営課題についても、解決策を提示することができることが優位性の一つとなっている。</p> <p>10年間蓄積されてきたノウハウは当社にとって大切な資産であるため、それを活かすよう顧客に提供していく。さらにこれらノウハウを製品化して、領域毎・業務毎に展開していくことが今後の課題である。</p>

以上